

「新しい歩みは新しい思いで。」 ルカ福音書5章36節～39節

末娘の結婚式で、相手の義父が自分のワインナリーで造ったワインを披露しました。普段あまりワインを飲んでない私でしたが、その芳醇な香りに驚き、また口を含むと豊かな味わいに感動しました。むしろ、一口だけで驚き、彼らは、ワインを飲めば何処の産でどういふものかわかるのだそうです。ワインは、熟成するに連れて色が濃くなり、ふくよかな味になるそうです。ワインは、昔は安全に飲むことができる大事な飲み物でした。

今日の聖句は、新しい(ヌーボー)ワインは、更に発酵が進むので膨張し、古い革袋は強く伸縮性がないので、それに耐えられずに破れてしまうということです。

イエス様を批判する人々は、彼らの信じる戒律や教えに基づいて、イエス様の行動が間違っていると思うからです。その一つは、ユダヤを支配するローマの手先として働く取税人に対してです。どの時代にも税を納めることは義務付けられていますが、ローマ帝国の手先として働くことを売国奴と非難するのです。

取税人であったレビ(マタイ)は、イエス様に目を留められ「わたしについて来なさい。」(5・28)と呼び掛けられると、直ぐに取税人を辞めてイエス様の弟子になることを決め、その喜びの為に自分の家で「イエスのために盛大なもてなしをした。」(29)。漁師ならば、弟子となった後でもペテロのように漁師に戻ろうとすることはできるけれども、取税人が職を投げだしたら、復職は不可能でしょう。彼は、心に感動し、喜んで自分の職も財産も投げ出したのです。

ここでパリサイ人や律法学者が「罪人」(30)と呼ぶのは、律法に相応しくないと彼らが判断した職業の人々ですが、そもそも律法が記された時代には、取税人はいないのです。彼らが勝手に罪人呼ばわりをしているのです。

イエス様は、却って、「わたしが来たのは、正しい人を招くためではなく、罪人を招いて悔い改めさせるためです。」(32)と言われます。

ある宗教に熱心になると他の宗教を批判攻撃する場合がありますが、キリスト教を信じた後で、批判的攻撃的言動をすることは、イエス様の教えに相応しくありません。「罪人を悔い改めさせる」のだ、という人がおりますが、イエス様は「招いて」とあり、上から目線ではありません。ともかく、批判的なことは聖霊に満たされた人がすることではありません。マタイは、自分の回心を喜び、人々をもてなして喜ばせたのです。

他にも、彼らは批判を続けますが、イエス様は、ご自分の教えは新しいかどうかのように力のあるもので、古い皮袋のように伸縮性のない堅いものは対応できないと伝えます。

「誰でも、キリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。」(IIコリント5・17)。

キリストに救われた者は、自分の生まれ、育ち、習慣、学歴、家柄、貧富、それら全てに固執してはなりません。神が用意される新しい歩み、新しい計画に従わなければならないからです。

取税人を罪人と定めたのは、律法ではなく、人の偏見や利害です。私たちは、過去に築き上げられた価値観、考え方によって、自分の行動を規制、あるいは制限しているのです。

ペテロは、「きよくない物や汚れた物を、まだ一度も口に入れたことがありません。」(使徒11・8)と言うと、「神がきよめた物を、あなたがきよくないと言ってはならない。」(9)と天から語られる幻を見ました。その後、異邦人がペテロを訪ねて来たので、その人たちの家に入りました。同じ信仰者たちが、「あなたは割礼を受けていない者たちのところに行つて、彼らと一緒に食事をした。」(10)と非難された時の弁明です。そして、ペテロが異邦人に語ると、聖霊が彼らの上を下つたのでした。それを信者たちに語ると、「それでは神は、いのちに至る悔い改めを異邦人にもお与えになったのだ。」(18)と神をほめたたえたのでした。

初代教会のリバイバルは、このように偏見や差別を捨て、新しい教えを受け容れたから始まったのです。

私たちの教会は、新しいビジョンにより、新しい創造的な歩みをしようとしています。その為には、教会員一同が、聖霊に満たされ、新しい歩みをしようとするのが大事です。

「大事なのは新しい創造です。」(ガラテヤ6・15)

1. 信仰に生きるキリストの弟子の養成

主の弟子は状況に左右されず聖霊に聞き従い、神を信じ人を信じて人々の救いと解放をもたらす。十字架に死んで神と共に生きるとは、自分と人々の罪からくる咎を覚悟し信仰と希望と愛とを持って福音の祝福の中に生きることである。キリストの弟子の養成こそ教会の使命である。

2. 真理と祈りと讚美に満ちた信仰生活の指導

聖書の教え、真理は人を自由にする。祈りは問題や悩みを解決し、神の御心を確認する。讚美は癒しと喜びと力を与える。教会はそれらを教え指導し、互いの交わりの中で模範を造り出していく。

3. キリストを頭として愛によって結び合わされた共同体の形成

教会には多種多様な人々が神によってこの世から召し出されてくる。この信者を整え、神への奉仕という使命を果たすように導くには、キリストの弟子として十字架を負い主に従う指導者層が確立されなければならない。整えられ愛し合い一致した教会こそ神の栄光が現され成長する。

4. 隣人に対する愛に基づいた執り成しと伝道の実践

神を愛する人は人をも愛し、行いを伴う信仰を持つ。真理を知らず罪と咎によって苦しんでいる人々を愛し、執り成し、福音を伝えることによってこそクリスチャンは成長し、祝福される。

5. 地域と社会に貢献する魅力的な教会員の歩みと家族形成

教会と教会員の活動・事業・啓発運動を展開し、社会に影響を与えながら、同時に愛し合う家族を形成し、接する人々に福音を現していくことが、日本のリバイバルに必要であると私たちは信じる。

今週の聖書

【新改訳 2017】

ルカ 5:36 イエスはまた一つのたとえを彼らに話された。「だれも、新しい衣から布切れを引き裂いて、古い衣に継ぎを当てたりはしません。そんなことをすれば、その新しい衣を裂くことになり、新しい衣から取った布切れも古い衣には合いません。

5:37 まただれも、新しいぶどう酒を古い皮袋に入れたりしません。そんなことをすれば、新しいぶどう酒は皮袋を裂き、ぶどう酒が流れ出て、皮袋もだめになります。

5:38 新しいぶどう酒は、新しい皮袋に入れなければなりません。

5:39 まただれも、古いぶどう酒を飲んでから、新しい物を望みはしません。『古い物が良い』と言います。」

【NKJV】

Luk 5:36 Then He spoke a parable to them: "No one puts a piece from a new garment on an old one; otherwise the new makes a tear, and also the piece that was taken out of the new does not match the old.

5:37 "And no one puts new wine into old wineskins; or else the new wine will burst the wineskins and be spilled, and the wineskins will be ruined.

5:38 "But new wine must be put into new wineskins, and both are preserved.

5:39 "And no one, having drunk old wine, immediately desires new; for he says, 'The old is better.' "